

在仏 20 周年記念一時帰国演奏会

真島 敦子 ソプラノ リサイタル

フランス歌曲、日本歌曲で綴るパリ郊外の生活



プログラム Programme

- | | |
|--|--|
| G. Fauré : En sourdine / « Poème d'un jour »
フォーレ : ひそやかに / 「ある一日の詩」全曲 | N. Kapustin : Prélude N° 23
カプースチン : プレリュード 第 23 番 |
| R. Hahn : Quand je fus pris au pavillon / A Chloris
アーン : 私がその館のとりにった時 / クロリスに | G. Gershwin : Three Preludes N° 1
ガーシュウィン : 3つの前奏曲 第 1 番 |
| F. Poulenc : Montparnasse / Paganini / Dans l'herbe
プーランク : モンパルナス / パガニーニ / 草の中で
: Les chemins de l'Amour
: 愛の小径 | 中田喜直 : 悲しくなった時は / ゆく春
橋本国彦 : 舞
平井康三郎 : びいでびいで
山田耕筰 : 中国地方の子守歌 / さくら さくら |
| M. Ravel : Pièce en forme de Habanéra
ラヴェル : ハバネラ形式の小品 | |

ピアノ / 榎 政則

2018年8月10日(金) 午後7時開演 (18時30分会場)

横浜市栄区民文化センター リリスホール (JR本郷台駅徒歩3分)

全席自由 一般 ¥3,000 学生・失業者・横浜市民 ¥2,000 18歳未満 ¥1,000 未就学時入場不可

主催・予約・お問い合わせ: カンパニー プランセス リエール

横浜市栄区民文化センターの窓口にて前売り、当日もチケットをお買い求めできます。

E-mail: resaprincessellerie@yahoo.co.jp 後援: 公益財団法人東京二期会

・パリ郊外の素敵な生活・

パリ郊外の暮らしは素敵！パリに近くて、ちょっとカンパニー。

1998年、フランスがサッカーのワールドカップで優賞した年に、真島敦子は国際ロータリークラブの奨学生として渡仏。生まれ故郷の横浜からメゾンラフィットに移り住んで以来はや20年。このリサイタルはフランス歌曲、日本歌曲を縦横の糸に見立てて歌いて綴る「在仏二十周年記念パリ郊外リサイタル」の日本語版初演。フランスへ行きたしと思えどもフランスはあまりに遠し、、、という貴方に語るパリ郊外の素敵な生活。お城のお話、馬のギャロップ。女の喜び、そして悲しみ、ある恋の物語。20年のひと時はきっと貴方の人生にもシンクロナイズ。エミグレ日本女性の人生を榎政則のピアノ伴奏とともに御聞きください。

Profile



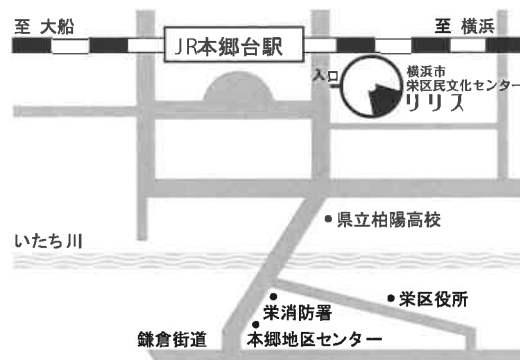
真島敦子 Atsuko MAJIMA Soprano

横浜生まれ。3歳よりピアノを、15歳より声楽を習う。神奈川県立横浜平沼高等学校卒業。武蔵野音楽大学声楽科卒業。東京藝術大学大学院独唱科修了。1998年、国際ロータリー財団奨学生として渡仏。エコールノルマル音楽院 (Ecole Normal de Musique de Paris) にて、声楽科、オペラ科、舞台演技科修了。これまで声楽を、中村浩子氏、三林輝夫氏、Camille MAURANE、Isabel GARCISANZ、各氏に師事。フランス歌曲及びオペラの歌唱法を Solange CHIAPPARIN、Monique BOUVET に師事。演出を Mireille LARROCHE に師事。クラシックコンサートにおいては、横浜市新人演奏会、神奈川県立音楽堂推薦音楽会、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、東京芸術大学定期演奏会 (メンデルスゾーン作曲オラトリオ)「エアリア」、日本近代文学館「山田耕作展」等に出演。オペラにおいては、オフエンバック作曲オペレッタ「りんご娘」カトリーヌ役、石桁真礼生作曲オペレッタ「河童譚」お花役、ジャブリエ作曲オペラ「エトワール」アロエ役、アーン作曲オペレッタ「シブレット」シブレット役、その他多くの舞台に出演。パリに於いては、パリユネスコ、ロータリークラブ国際会議に演奏出演、エコールノルマル音楽院 Midi et Demi コンサート、St.Séverin 教会他「20世紀イギリス教会音楽の夕べ」、Opera de Massy にてブッチーニのオペラ「蝶々夫人」従妹役、ピカルディの夏フェステイヴァル、パリ市庁舎における「オペラガラコンサート」、メゾンラフィットのお城にて「ヴェルディとイタリアオペラコンサート」、その他、多くのコンサートに出演。フランス歌曲と日本歌曲、および舞台演技において好評を博す。2003年より、「カンパニー プランセス リエール」を立ち上げ、能オペラを創作上演。Nô-Opéra Op.1 « Aventures érotiques et mystérieuses de la Princesse Lierre » 「つた姫」をバリモリエール劇場 (Théâtre Molière Maison de la Poésie)、キーロンエスパス (Kiron Espace) にて上演。Op.2 « Contes et chants du Soleil Levant » 「日本の歌とお話」をサントワン ロモヌマ市役所 (l' Hôtel de ville de St.Ouen l' Aumône)、パリ日本大使館 (l' Ambassade du Japon à Paris)、エスパスベルタンボワレ、タンブール劇場 (Théâtre du Tambour Royal)、メゾンラフィット市 (Salle Malessherbes à Maisons-Laffitte) に於いて上演。Op.3 « Lettre d' une vache blanche » 「白い牛からの手紙」をアミアン (Amiens)、エスパスベルタンボワレ (l' Espace Culturel Bertin Poirée) にて上演。2016年、パリに於いてブランクの「声」を能オペラ Nô-Opéra Op.4 « La Voix humaine » として上演。2018年5月、Nô-Opéra Op.5 « Mes 20 ans de Vie en banlieue Parisienne » をメゾンラフィット市にて初演。好評を博す。同年8月、能オペラリサイタル「フランス歌曲、日本歌曲で綴るパリ郊外の生活」日本語版をリスホールにて初演。パリレオポルト ベランコンクール声楽部門1位、同オペラ演技部門名誉賞受賞。二期会会員。コンセルルC会員。



榎 政則 作曲家—即興演奏家—ピアニスト Masanori ENOKI Piano

1991年千葉生まれ。2013年に東京芸術大学音楽学部作曲科を卒業のち渡仏し、現在パリ国立高等音楽院 (Conservatoire National Supérieur de Musique et de Danse de Paris) 音楽書法科 (Écriture)、即興演奏科ピアノ専攻 (Improvisation au Clavier(Piano)) に在籍中。2016年鍵盤和声法を賛辞付き満場一致の最優秀賞で首席修了。同年即興演奏を最優秀賞で首席。2017年即興演奏を満場一致の最優秀賞で首席。同年ピアノを最優秀賞で首席。2013年、稲垣足穂の小説による音楽劇「黄漢奇聞」を作曲、上演し好評を博す。2014年日本女子大学主催の「Creativity Conference」に招待され、自作曲「虹文様」を演奏する。2016年より小原花と「空箱」を結成し、日本とフランス両国で数回の上演をしている。同年、ベルギーにて現代音楽祭「Ars Musica」に作曲家として招待され「竹文様」を発表、2014年より現在に至るまで、国際大学都市日本館 (Cité Internationale Universitaire de Paris, Maison du Japon) にて、毎月の演奏会を企画し、自作曲の発表、ソロリサイタルを含め20回以上開催。パリにおいて、数々の映画祭に、無声映画の伴奏ピアニストとして出演する。Cinémathèque française や Forum des images など、パリの主要な映画館の無声映画に伴奏付けを行っている。現在、パテ 財団映画館 (Fondation Jérôme-Seydoux Pathé) の伴奏ピアニスト。2016年、ブランク「声」、2018年「真島敦子ソプラノリサイタル」にピアニストとして出演。これまでに作曲を野田暉行、安良岡章夫、日野原秀彦の各氏に、音楽書法を Laurent Teycheney、Jean-François Zygel、Olivier Trachier、Jean-Baptiste Courtois の各氏に、ピアノを北川暎子、坂井千春、Eliane Reyes、Jay Gottlieb、Jean-François Zygel、上田晴子の各氏に師事。



Compagnie Princesse Lierre

カンパニー プランセス リエール

ジャポニスムの100年後、現実と幻想の彼岸に見る日本とは何か？
カンパニー プランセス リエールは日仏文化に橋を架ける舞台、
能オペラ (Nô-Opéra) を創作上演しているヨーロッパで唯一の劇団です。